

分類：臨床医学V(CC1)

授業科目名：歯科口腔外科学 臨床実習（Dentistry & Oral Surgery）

対象学年：5年次必修

時間割コード：71643002-28

1. 主任教員

福田 雅幸（病院教授、歯科口腔外科、6188、オフィスアワー：月～金 / 16:00～17:00）

2. 担当教員

福田 雅幸（病院教授、歯科口腔外科、6188、オフィスアワー：月～金 / 16:00～17:00）

高野 裕史（病院准教授、歯科口腔外科、6188、オフィスアワー：月～金 / 16:00～17:00）

五十嵐秀光（助教、歯科口腔外科、6188、オフィスアワー：月～金 / 16:00～17:00）

今野 泰典（助教、歯科口腔外科、6188、オフィスアワー：月～金 / 16:00～17:00）

福地 峰世（助教、歯科口腔外科、6188、オフィスアワー：月～金 / 16:00～17:00）

3. 授業のねらい及び概要（学修目標）

ねらい

1. 将来医師として必要な歯科口腔外科領域の診療能力について学ぶ。
2. 歯科口腔外科医のイメージを獲得する。

講義内容・具体的到達目標・学修目標

- 1) 口腔および顎関節を含めた口腔周囲の診察ができる。
- 2) 歯科口腔外科領域の画像検査を説明できる。
- 3) 口腔ケアに関するチーム医療の概念を説明できる。
- 4) 歯や歯周組織に起因する炎症の診断と治療を説明できる。
- 5) 口腔顎顔面外傷の診断と治療を説明できる。
- 6) 顎口腔領域の腫瘍や嚢胞の診断と治療を説明できる。
- 7) 顎関節症の概要を説明できる。
- 8) 顎変形症の概要を説明できる。
- 9) 睡眠時無呼吸症候群の治療に用いる口腔内装置を説明できる。

本科目は実務経験のある教員による授業科目です。

4. 教科書・参考書

教科書：指定しない

参考書：「口の中がわかる ビジュアル 歯科口腔科学読本」

全国医学部附属病院歯科口腔外科科長会議 監修、クインテッセンス出版 2017.

「医師・歯科医師のための口腔診療必携」高戸毅 編、金原出版 2010.

5. 成績評価の方法

講義・実習終了後のレポートと出席点で評価する。

レポート（60点）+出席点（40点）を合わせた100点満点で、60点以上を合格とする。

6. 授業時間外の学習内容・その他・メッセージ

基本的な注意事項は他科と同様である。

<集合時間> 午前 8:45 / 午後 13:30

<集合場所> 歯科口腔外科病棟 (第1病棟1階) スタッフステーション前

歯科口腔外科学 臨床実習

授 業 展 開	授 業 内 容
第 1 回 月曜日 [] 副題 担当	(腫瘍内科)
第 2 回 火曜日 [] 副題 担当	(腫瘍内科)
第 3 回 水曜日 [] 副題 担当	(腫瘍内科)
第 4 回 木曜日 [] 副題 担当	(腫瘍内科)
第 5 回 金曜日 [] 副題 担当	(腫瘍内科)
第 6 回 月曜日 [] 副題 担当	(医療情報)
第 7 回 火曜日 [] 副題 担当	(予備日)
第 8 回 水曜日 [] 副題 担当	(輸血部)
第 9 回 木曜日 [8:45 - 17:00] 副題 担当 歯科口腔外科実習 高野裕史・五十嵐秀光・今野泰典・福地峰世	午前 (8:45～) 病棟オリエンテーション 病棟処置見学 本日の手術の説明 手術見学 午後 (13:30～) 外来オリエンテーション 周術期口腔機能管理について (口腔の診察、口腔ケア) 外来手術見学 手術がない場合はミニレクチャーや相互実習
第 10 回 金曜日 [] 副題 担当	(薬剤部)